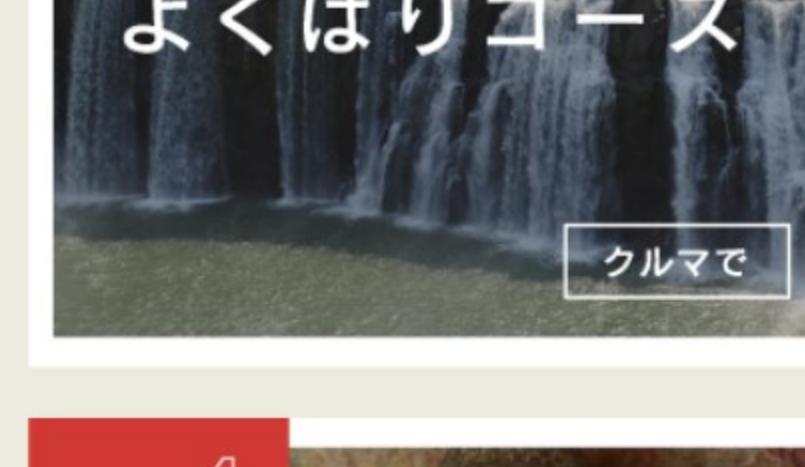


破局的な巨大火碎流から9万年を経て、彩り豊かに蘇った大地の軌跡。

周遊モデルコース紹介



見どころ
よくばりコース

クルマで



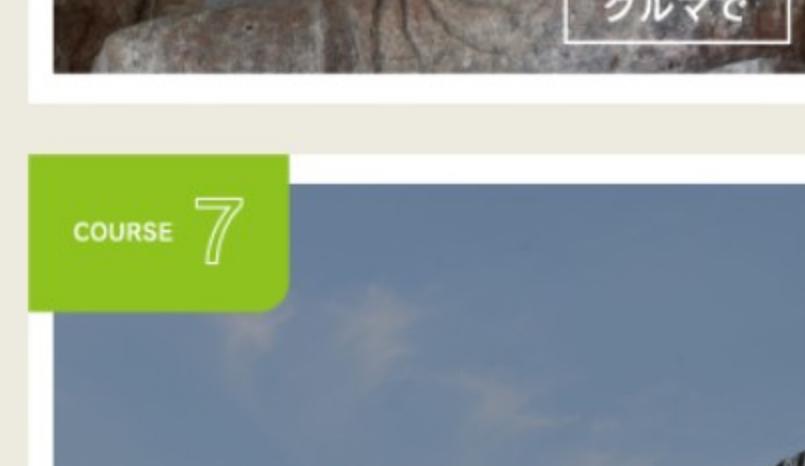
巨大火碎流の
痕跡コース

クルマで



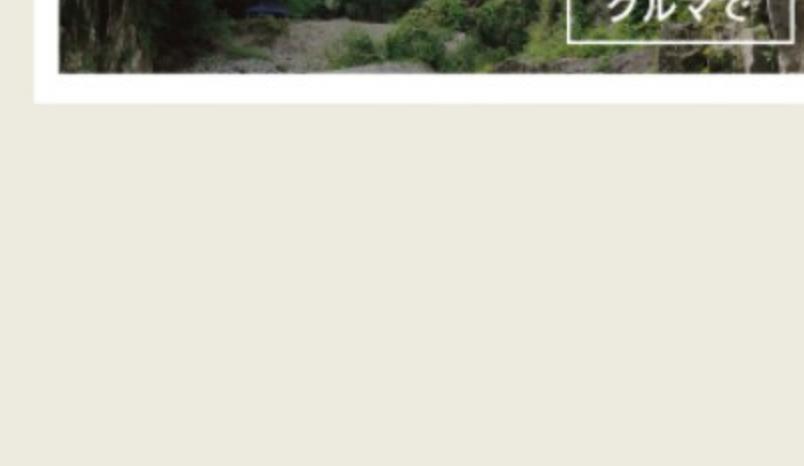
豊かな水と
自然コース

クルマで



石への祈り
コース

クルマで



大地に育まれた
歴史と文化
コース

クルマで



菅尾駅から
コース

JR利用 歩いて



緒方駅から
コース

JR利用 歩いて



菅尾駅からコース

JR菅尾駅を起点に徒歩で回るコースです。
江内戸の景への往復の際は、車には十分お気を付け下さい。

菅尾駅

*時間は徒歩での一般的な所要時間です。見学時間等は含まれていません。



豊後大野を代表する精緻な作りの磨崖仏

平安時代後期に作られた5体の磨崖仏で、約9万年前の阿蘇火碎流の溶結凝灰岩に彫られています。京都や奈良の木造の仏像と比べても遜色なく、国の重要文化財に指定されています。

約25分

1

約15分

2

約50分

3

約30分

4

約30分

菅尾駅

オプションコース

約30分

菅尾駅

手取蟹戸

蟹も歩けない急な流れ

手取蟹戸は大野川の急流で、およそ1億年前に海の底で堆積した大野川層群という地層が露出しています。地層は地殻変動で大きく傾き、戸板を立てたように見えます。

江内戸の景

*道の駅みえ

大野川がもたらした豊かな大地

「道の駅みえ」から眺められる風景は「江内戸の景」と呼ばれ、豊かな穀倉地帯をゆったりと流れ大野川を望むことができます。

約25分

1

約15分

2

約50分

3

約30分

4

約30分

菅尾駅

オプションコース

約30分